

第 11 回進化計算学会研究会プログラム（案 ver. 2）

9 月 14 日（水）

10:00 受付開始

11:00 -12:30 開会あいさつ&口頭セッション 1（発表 25 分 質疑応答 15 分）

司会 TBA

11:10 01-1 巡回セールスマン問題の解法を応用した複数個スペースデブリ投棄衛
星の会合経路最適化

金崎雅博

首都大学東京

コメンテータ 折登由希子（広島大学），水野一徳（拓殖大学）

11:50 01-2 Cumulative Step-Size Adaptation をスケール係数適応に用いた適応差
分進化法の提案

針谷維佑

日本工業大学

コメンテータ 大西圭（九州工業大学），田邊遼司（宇宙航空研究開発機構）

12:30 -14:10 昼食休憩

14:10 -16:10 ポスターセッション 1

司会 畠中利治（大阪大学）

P1-1 重み付き経験分布に基づく確率最適化問題に対する差分進化の適用

宮永峻

近畿大学

P1-2 マルチコア CPU を対象とした動的タスク割り当てによる島モデルに基
づく差分進化の実装法

柴田遼

近畿大学

P1-3 ABC アルゴリズムの動的な最大電力点追従に対しての性能検討

坂本秀人

法政大学

P1-4 多種類のフェロモンと蒸発を考慮した ACO による制約充足問題の解法

増金拓弥

拓殖大学

P1-5 Multiple NSGA-II による多目的進化計算の高速化方式

佐藤未来子

法政大学

P1-6 探索更新量に基づく高難易度目的関数への動的探索資源分配法に関す
る検討

岸上利裕

名古屋大学

P1-7 テスト問題を用いた多数目的進化計算手法における交叉オペレータが
進化に与える影響

丸山翔平

東京理科大学

P1-8 実数値 GA における設計変数空間の離散化による影響評価

近藤俊樹

東京理科大学

P1-9 異なる参照点分布を用いた NSGA-III の探索性能の調査

今田諒

大阪府立大学

P1-10 広義の対話型進化論的計算による Web 広告デザイン半自動作成

木村誠

北海道大学

14:15 -14:30 休憩

16:30 -17:30 特別講演

司会 田中雅博（甲南大学）

進化型多目的最適化の研究動向とこれからの課題 講師 石淵久生（大阪府立大学）

18:00 -20:00 技術交流会（懇親会）

9月15日(木)

9:30 受付開始

- 10:00 -12:00 口頭セッション2 (発表 25分 質疑応答 15分) 司会 嶺脇隆邦 ((株)リコー)
- 02-1 State-of-the-art MOEA の無限アーカイブを用いた再評価 田邊遼司 宇宙航空研究
開発機構
コメンテータ 千葉一永 (電気通信大学), 能島裕介 (大阪府立大学)
- 02-2 進化的条件判断ネットワークにおける画像分類過程の可視化 小林雅幸 横浜国立大学
コメンテータ 半田久志 (近畿大学), 白川真一 (横浜国立大学)
- 02-3 誘因・忌避モデルの解析とモデルに基づく分布推定アルゴリズムに関する考察 岩崎悟 大阪大学
コメンテータ 串田淳一 (広島市立大学), 濱田直希 ((株)富士通研究所)

12:00 -13:30 昼休憩

- 13:30 -14:10 口頭セッション3 (発表 25分 質疑応答 15分) 司会 半田久志 (近畿大学)
- 03-1 Reeb グラフに基づく多数目的パレートフロントのニーポイントの検出 濱田直希 (株)富士通
法 研究所
コメンテータ 宮川みなみ (法政大学), 石淵久生 (大阪府立大)

- 14:20 -15:40 ポスターセッション2 司会 半田久志 (近畿大学)
- P2-1 チェビシェフの不等式に基づく確率最適化問題に対する差分進化の改良 藤田翔平 近畿大学
- P2-2 超大規模な2次割当問題に対する初期近傍探索法の検討 星洸太 宇都宮大学
- P2-3 遺伝的クラスタリングに基づくリンケージ同定 大西圭 九州工業大学
- P2-4 ブレント法を組み込んだ適応型差分進化の性能評価 児玉充 近畿大学
- P2-5 進化的手法による実験計画獲得法の考察 内種岳詞 理化学研究所
- P2-6 参照点の位置とパレートフロントの形状が Hypervolume を最大化する
解分布に与える影響 瀬戸口悠 大阪府立大学
- P2-7 受容度に基づく多数目的探索のお部屋探し 井上誠 秋田工業高等
専門学校
- P2-8 多目的ファジィ遺伝的機械学習に特化したスカラー化関数の提案 荒張巧樹 大阪府立大学
- P2-9 二種類の重みベクトルを用いた汎用型 MOEA/D の提案 土井健 大阪府立大学

閉会あいさつ